

海舟・万次郎・龍馬

海でつながる男たち——『時代の不思議』

今から百五十年前、嘉永六年(1853)六月三日。

四隻の黒船が日本に開国を迫った。

太平の眠りがたき起こされたその日、三人の男たちの運命もまた大きく動き始めた。

蘭学の徒から幕臣への道を進む勝海舟(31)、

漂流民から旗本になったジョン万次郎(27)、

土佐から江戸に来たばかりの坂本龍馬(19)。

幕末という時代に遭遇し、運命を変えていた三人の男たち。

生まれも育ちもまったく違う三人を、時代が巡り合せた。

龍馬脱藩後の五年という短い時間を軸に、

寸分違わず出会った三人の奇跡。巡りあった時代の不思議を追求する。

彼らが信念としたものは何か。自由と平等を希求した彼らの声とは何か。

「風」を追う。

『風になった龍馬展』～勝海舟・ジョン万次郎・龍馬～は、

本年から開館20周年にあたる2011年に向けて三年連続で開催。

三人のメッセージを発信していきます。



時代の不思議

風になつた龍馬展 VOL.1

勝海舟・ジョン万次郎・龍馬 同じ夢に結ばれて

高知県立坂本龍馬記念館

781-0262 高知市浦戸城山830 088-841-0001 <http://www.ryoma-kinenkan.jp/>

2009年10月10日[土]～2010年1月11日[月]

午前9時～午後5時開館・年中無休 入館料／一般500円 団体(20名以上)400円 高校生以下は無料

SAKAMOTO RYOMA KINENKAN

龍馬は日本人として生きた男である。

命を懸けて日本を洗濯しようとした男は、

新しい時代の足音が聞こえ始めた矢先にフッと消えてしまった。

——龍馬は風になった。

関連イベント

シンポジウム 子孫は語る

『時代の不思議』～同じ夢に結ばれて～

日時／2009年10月31日(土) 13:00～15:30

会場／三翠園ホテル 高知市鷹匠町1-3-35

パネリスト／

勝海舟子孫 高山みな子さん

中濱万次郎5代目 中濱京さん

郷土坂本家9代目 坂本登さん

◇西村直記さんのシンセサイザー・ミニコンサートもあります。

風になつた龍馬展・次回予告

2010年秋 VOL.2『時代の力』

2011年秋 VOL.3『時代は未来へ』

助成

日本財団
The Nippon Foundation

この企画展は、競艇の交付金による
日本財団の助成を受けて実施します



風になつた龍馬展 vol.1 時代の不思議

2009年10月10日[土]～2010年1月11日[月]

主催／坂本龍馬記念館 後援／高知新聞社・朝日新聞高知総局・毎日新聞高知支局・
読売新聞高知支局・産経新聞高知支局・日本経済新聞社高知支局・
共同通信社高知支局・時事通信社高知支局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・
KSSさんさんテレビ・NHK高知放送局・エフエム高知



『漂翼紀略』
(高知県立歴史民俗資料館所蔵)

高知県立坂本龍馬記念館
781-0262 高知市浦戸城山830
088-841-0001 <http://www.ryoma-kinenkan.jp/>

写真／左から坂本龍馬、勝海舟(勝芳邦氏所蔵)、中濱万次郎(中濱京氏所蔵)、背景／蒸気火輪船の図(下田了仙寺所蔵)